

2015年9月1日

## LNG 燃料船向け LNG 売買契約の締結について ～日本初 LNG 燃料船に対して LNG 供給を開始～

東京ガス株式会社  
広 報 部

東京ガス株式会社（社長：広瀬 道明、以下「東京ガス」）は、LNG 燃料船<sup>※1</sup>に対して LNG 供給を開始するため、昨日、株式会社ウィングマリタイムサービス（社長：山下 俊憲、以下「ウィングマリタイムサービス」）と、LNG 売買契約を締結いたしました。LNG 燃料船に対して LNG 供給を行うことは、日本で初めてとなります。東京ガスは、LNG ローリー車によって LNG 供給を行います。

今回、東京ガスが LNG 供給を行う LNG 燃料船は、日本郵船株式会社（社長：内藤 忠顕、以下「日本郵船」）が日本で初めて建造し、用船者であるウィングマリタイムサービスへ引渡されたタグボート<sup>※2</sup>です。

東京ガスは、船舶への安全な LNG 供給手法の確立および関係法令への対応に日本郵船と共同で取り組むことで、LNG ローリー車による LNG 供給を実現しました。

東京ガスは、「チャレンジ 2020 ビジョン」において「天然ガスの普及・拡大」を掲げており、今後もエネルギーの安定的かつ効率的な供給と低炭素化につながる取り組みを推進してまいります。

※1：LNG を燃料とする船舶のこと。船舶の燃料は重油を使用することが一般的であるため、窒素酸化物（NOx）や硫黄酸化物（SOx）、二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）の排出量を大幅に削減することができる LNG 燃料船は、今後、普及拡大が見込まれています。

※2：大型船が岸壁や棧橋へ離着岸する際に、補助を行う小型船。

<LNG ローリー車による燃料供給>



<日本郵船が建造した LNG 燃料船（タグボート）>

